

平成24年度 事業報告

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

1. 総括

今年度は当財団にとって公益移行を行ってから3期目の年であり、年初より低金利による基本財産運用益の減少が予測されたことから、大阪ガス株式会社より寄附をうけ、従前の規模に並ぶ活動を維持することができた。また、第4四半期に入り、円安基調へ推移した為、為替連動債券での年初の予測を上回る利金収入が発生した。あわせて、豪ドル為替連動債券が早期償還となり、今年度に設置した財産運用管理委員会の助言を受けて買換えを実施した。

財団の事業活動については、公益法人としてより公益性、公平性に留意するとともに、効率的・効果的な事業運営に努めた。

2. 事業の執行

(1) 助成事業

平成24年7月1日から9月15日の期間で募集を行い、その応募案件についての助成選考委員会を平成25年1月11日に開催して審議・選考した。詳細は、第1号議案「平成24年度高齢者福祉助成選考結果及び調査・研究助成選考結果」のとおりである。

①高齢者福祉助成

近畿2府4県および4政令指定都市の社会福祉協議会を通じて募集を行うとともに財団ホームページにも掲載し、118件（対前年比114%）、金額1,788万円（同108%）の応募があり、このほぼ全数について事務局によりヒアリングを実施した。

選考に際しては、高齢社会における福祉活動の広がりや、地域に密着したボランティア活動の重要性に鑑み、応募団体の活動がより成果を上げられるよう、また幅広く応えられるように配慮し、96件、1,309万円の助成を選考した。

②調査・研究助成

近畿2府4県の大学、病院および各社会福祉協議会等に対して募集を行い、40件（対前年比103%）、金額3,485万円（対前年比107%）の応募があった。

選考に際しては、「テーマの重要性」、「研究方法の適切性」、「成果への期待度」などの観点から審査を行い、「福祉の向上」部門で3件、「健康の維持・増進」部門では12件、「分野横断的な課題」部門では3件の合計18件、1,510万円の助成を選考した。

<表A>助成の応募と選考結果

(各欄のカッコ内は、平成23年度実績)

		応募		採択	
		件数(件)	金額(万円)	件数(件)	金額(万円)
高齢者福祉助成		118 (104)	1,788 (1,655)	96 (90)	1,309 (1,417)
調査・研究助成	福祉の向上	5 (7)	334 (553)	3 (4)	196 (245)
	健康の維持・増進	28 (28)	2,546 (2,355)	12 (13)	1,084 (1,130)
	分野横断的課題	7 (4)	605 (354)	3 (2)	230 (150)
合計		158 (143)	5,273 (4,917)	114 (109)	2,819 (2,942)

(2) 健康事業

高齢者の健康の維持・増進を図る健康事業は、「健康のつどい」を中心に、その他の財団主催の各事業も例年どおりか、それをややそれを上回る規模で実施した。

- ①11種類の健康増進のためのメニューを高齢者の集まりに出前型で提供する「健康のつどい」は 延べ187回実施した。
- ②各分野の専門の医師等が講師となり、オリジナルのテキストとスライドを用いて高齢者にもわかりやすく工夫を凝らした健康講話をを行う「健康づくり教室」は延べ6回実施した。
- ③高齢者の健康に配慮した調理の実習等を行う「健康づくり料理講習会」は、大阪ガスクッキングスクール（7拠点）で延べ28回実施した。
- ④「ウォーキング大会」、「歴史講座」も例年どおりか、それをやや上回る規模で実施した。

人数等の詳細な状況は<表B>を参照されたい。

<表B>健康事業の実施状況

		平成24年度実績		平成24年度計画	
健康のつどい	187回	11,899人	180回	11,200人	
健康づくり教室	6回	1,211人	6回	1,500人	
健康づくり料理講習会	28回	838人	27回	800人	
ウォーキング大会	2回	3,413人	2回	2,200人	
歴史講座他	3回	542人	2回	300人	
合計	228回	17,903人	217回	16,000人	

3. 適正な業務の執行を行うための体制の整備状況

(1) 財産運用管理委員会の設置

現在の金融状況の不透明さに鑑み、財団事務局による財産の運用及び管理には限界があるため、「財産運用及び管理規程」を改定して財産運用管理委員会を設置し、財産の管理及び運用の適正化をはった。

平成24年10月に所有債券の診断及び今後の買換え時の購入指針の提言を受けた。また、今期の早期償還債券の買換え対応についても助言を受け実施した。

①所有債券の診断結果

ア) 債券の分散投資はできている。

イ) 投資先の格付けはシングルA以上が殆どで優れているが、購入以降B B Bとなつたものも一部ある。残存期間が10年を超える長期の債券が多く、金融機関の発行債券が多い。

ウ) 為替連動型金利の債券があり円高により金利が低下しているが、固定金利型の債券の金利が下支えすることにより、2%程度で下げ止まる。

エ) 一方、円安が進行すれば、金利は上昇するが期限前早期償還となる可能性がある。

オ) 為替水準が65円/\$を下回れば元本割れのリスクがある。

⇒今後の方向性

○市場の変動に過度な影響を受ける偏りを是正するため、満期償還時の買換えの際に段階的にバランスのとれたポートフォリオへの移行をはかっていく。

E x. 国内非金融機関債券、国債などへの移行

②買換え対応への助言

ア) 第141回利付国債の購入

金額：1,000万円、格付け：AA、期間：20年、利率：1.76%

イ) 第11回パナソニック無担保社債の購入

金額：1億円、格付け：A-、期間：5年、利率：1.081%

ウ) 第28回ソニー株式会社 無担保社債の購入

金額：1億円、格付け：A-、期間：9年、利率：1.41%

(2) 寄附のお願いの実施

①一般からの寄附

一般からの寄附金を募るべく、平成24年12月に、当財団のホームページに寄附のお願いを掲載するとともに、大阪ガスの社内ポータルへグループ従業員への寄附のお願いを掲載し、併せて、大阪ガスOB組織のすずらん会会員への寄附のお願いを実施した。

②法人からの寄附

大阪ガスのみならずグループ各社からの寄附を募るために、平成25年2月に大阪ガス関係 会社総務部長会議にて寄附の依頼を実施した。

4. 収支状況

(1) 収 入

基本財産の利息収入は5,502万円であり、年間運用利回りは2.5%（前年度2.22%）となった。これは、第4四半期における円安基調による為替連動債券の利金増加によるものである。

また、財団活動用の資金として、大阪ガス(株)より3,000万円の寄附金を受けた。この結果、当期収入合計は8,523万円となった。

(2) 支 出

支出総額は7,961万円となり、内訳は事業費7,362万円（構成比92.5%）、管理費594万円（同7.5%）となり、予算7,949万円に対する執行率は100.1%となった。

(3) 当期収支

当期収支差額は563万円の黒字となり、この結果、次期繰越収支差額は、3,872万円となった。

＜表C＞平成24年度収支決算見込みの概要〔費用配賦後〕

（平成24年4月1日～平成25年3月31日） (千円)

		平成24年度 予算 (A)	平成24年度 実績 (B)	差額 (B) - (A)
収 入	基本財産利息収入	48,470	55,021	6,551
	雑 収 入	15	210	195
	小 計	48,485	55,231	6,746
	寄 付 金 収 入	30,000	30,002	2
支 出	当 期 収 入 合 計	78,485	85,233	6,748
	助 成 事 業 費	39,397	37,913	△1,484
	健 康 事 業 費	33,525	35,760	2,235
	管 理 費	6,564	5,935	△629
当 期 支 出 合 計		79,486	79,607	121
当 期 収 支 差 額		△1,001	5,625	6,626
有 債 証 券 評 働 損		0	0	0
最 終 当 期 収 支 差 額		△1,001	5,625	6,626
前 期 繰 越 収 支 差 額		33,091	33,091	0
次 期 繰 越 収 支 差 額		32,090	38,717	6,626

5. 財産の運用及び管理等

(1) 寄附金の受領

①大阪ガス株式会社より平成24年4月25日に次のとおり寄附金を受領

②寄附金の金額

- ・3,000万円

(③)寄附金の使途

- ・80%の2,400万円を公益目的事業として使用
- ・20%の600万円を法人会計管理費として使用

(2) 債券の購入

①平成24年度は満期保有債券のうち、2億1,000万円の債券が償還（一部早期償還）になり、表Dのとおり買換えを実施した。

<表D> 償還債券と買換え後債券一覧

銘柄	バンクオブスコットランド	#7637 野村ヨーロッパファイナンス	#7970 野村ヨーロッパファイナンス
満期日	2012.10.10	2013.01.11（早期償還）	2013.02.22（予定）（早期償還）
額面	1,000万	1億円	1億円
利率	0.55%	豪ドル連動2.4%予測	豪ドル連動2.8%予測
買換後の債券	第141回利付国債（20年）	第11回 パナソニック 無担保社債	第28回 ソニー 無担保社債
購入時の格付	AA（S&P）	A-（R&I）	A-（R&I）
購入価格	991.16万円	9,911.3万円	9,968万円
利率	1.76%	1.081%	1.41%
満期日	2032.12.20	2018.03.20	2022.03.18
証券会社	野村證券	野村證券	野村證券

6. 総務事項

(1) 理事会の開催

①第5回定期理事会 平成24年5月16日 大阪ガス本社ビル

<審議事項>

- ・第1号議案 平成23年度事業報告および決算
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)
- ・第2号議案 評議員会における監事の選任議案
- ・第3号議案 助成選考委員会の選任
- ・第4号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項

<報告事項>

- ・報告第1号 理事長および専務理事の職務の執行状況について
審議の結果、すべて原案どおり承認可決された。

②みなし決議に関する理事会

平成24年6月14日 評議員会終結直後に、理事長および専務理事の選定について
理事全員および監事全員へ提案書を発し、6月14日中に理事全員から書面により

同意の意思表示、監事の全員から書面により異議なしの意思表示を得て、以下の通り決議した。

- ・理事長 領木 新一郎 氏
- ・専務理事 北村 嘉朗 氏

③第6回定例理事会 平成25年3月13日 大阪ガス本社ビル

<決議事項>

- ・第1号議案 平成24年度高齢者福祉助成選考結果及び平成24年度調査・研究助成選考結果
- ・第2号議案 平成25年度事業計画、収支予算及び資金調達並びに設備投資の見込み（平成25年4月1日～平成26年3月31日）
- ・第3号議案 常勤役員の報酬等の決定

<報告事項>

- ・報告第1号 理事長及び専務理事の職務の執行状況について
 - ・報告第2号 大阪ガス株式会社から寄附を受ける件
- 審議の結果、すべて原案どおり承認可決された。

(2) 評議員会の開催

①第3回評議員会 平成24年6月14日 大阪ガス本社ビル

<議事>

- ・報告第1号 平成23年度事業報告（報告事項）
- ・報告第2号 大阪ガス株式会社からの寄附について（報告事項）
- ・報告第3号 平成24年度事業計画および収支予算（報告事項）
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)
- ・第1号議案 平成23年度決算の計算書類及び財産目録（審議事項）
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)
- ・第2号議案 理事の選任（審議事項）
- ・第3号議案 監事の選任（審議事項）
- ・第4号議案 評議員の選任（審議事項）

審議の結果、すべて原案どおり承認可決された。

(3) 助成選考委員会の開催 平成25年1月11日 ホテルグランヴィア大阪

- ・第1号議案 平成24年度 調査・研究助成の助成先選考
- ・第2号議案 平成24年度 高齢者福祉助成の助成先選考

以上の選考及び審議を行った。

(4) 役員等の人事

①監事の選任

- ・平成24年6月14日開催の第3回評議員会において、次のとおり監事2名を選任した。

監事 嶋田 薫 氏
監事 福島 由堯 氏

②理事の選任

- ・平成24年6月14日開催の第3回評議員会において、次のとおり理事8名を選任（再任）した。

理事 阿部 裕 氏
理事 井村 裕夫 氏
理事 岩田 克夫 氏
理事 加藤 貞男 氏
理事 武田 政義 氏
理事 中川 和雄 氏
理事 領木 新一郎氏
理事 北村 嘉朗 氏

③評議員の選任

- ・平成24年6月14日開催の第3回評議員会において、次のとおり評議員1名を選任した。

評議員 中島 賢 氏

(5) 官庁関係

①平成24年6月25日

- ・法務局へ登記（理事、監事及び評議員の選任の登記）

②平成24年6月15日

- ・内閣府へ事業報告等の提出（電子申請）1200163411

③平成24年7月2日

- ・内閣府へ役員等の変更の届出を実施（電子申請）1200172045

④平成25年3月22日

- ・内閣府へ事業計画書等の提出（電子申請）1300185776

以上